知事コラム

愛読している季刊誌『ジャパニスト』を読んでいたら、素晴らしい詩に巡り合いました。詩人の神谷真理子さんの詩です。編集部のご理解を得て転載させていただきます。



私たちは、つい力みすぎて失敗します。前のめりで足がついていかず、スッテンコロリです。

失敗の本質は硬直化です。人も組織も思考も行動も硬直化すると機能しません。「柔よく剛を制す」ともいいます。

「やわらかいもの」は強いものですね。神谷さんの詩に心がやわらかくなりました。

埼玉県知事 上田清司

やわらかいもの

かたくて強い石も
やわらかい
流れる水に砕かれる

かたくて丈夫な植物の種も
やわらかい
あたたかな土が好き

かたくて頑固なおじいちゃんも
やわらかい
あかちゃんには目尻が下がる

かたくてとげとげした自我だって
やわらかい
優しい心でまるくなる

やわらかさは
生きているあかし
死んだら
かたくなるからね
人も草も木も動物も

やわらかさは
いのちのあかし

（ジャパニスト第20号」より転載）



神谷 真理子（かみや まりこ）
兵庫県姫路市生まれ。
会社勤めの傍ら、執筆活動を続ける。
2011年、詩集「たったひとつが美しい」を上梓。
千葉県市川市在住。